



Yonago East Weekly

「自分にチャレンジ！自分に奉仕！そして、ロータリーを楽しもう！」

- 創立／1968年4月24日 ●事務所／米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 Tel (0859) 32 - 5531
- 例会日／水曜日12:30～13:30 ●例会場／ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 Tel (0859) 33-0911
- 会長／小谷維夫 ●幹事／永島清孝 ●会報／足立博俊

会員数86名

今週のお祝い

夫人誕生祝: 1日 安井峰男君 3日 関充宏君
 11日 新納哲雄君 17日 松浪昭二君 18日 植田三男君
 20日 横田政明君 22日 井上雄介君 23日 今出上君
 26日 佐田山有史君 28日 長谷川渉君
結婚記念祝: 7日 足立博俊君 杉本真吾君 植田三男君
 12日 木美俊彦君 17日 江原保君 21日 長棟信泰君
 29日 高田(剛)君

会長挨拶

皆さん、こんにちは。本日のご来賓をご紹介申し上げます。RI第2690地区米山記念奨学会・学友会会長の梁栄友さんです。ご来訪のロータリアンはございません。20日が祝日で休みでしたので、13日以来の例会です。

13日は第4回目の家庭集会有り、新入会員の南葉会員、横田会員のお二人も参加され、上森元会長から「ロータリーの三大義務」についてお話があり、その後楽しい家庭集会を過ごしました。

16日の土曜日には、石部会員の勤務先山陰労災病院の「開院50周年記念式典」が全日空ホテルであり、お招きを頂き出席してまいりました。元鳥取県知事の片山善博氏の「地方自治のミッションと地域の在り方」との演題で記念講演がありました。「仕事をする際に自分のミッションをしっかり頭に入れる」という内容でした。各界のお歴々をお招きしての非常に大きな式典で、開会のご挨拶から祝賀会のご挨拶まで無事に終わられて石部会員もホッとされた事でしょう。ご苦勞様でした。

13日にご報告いたしました留学生プログラムの件ですが、実は19日に第2690地区青少年交換委員会最高責任者の垣内敏彦委員長が、米子松蔭高等学校に出向かれて2軒のホストファミリーと校長、担任、副担任、教科担当の先生方へ交換プログラムを閉じた経緯についての説明とお詫び、更にご支援を頂いた事へのお礼の言葉を言われました。また会長として私からも6ヶ月半の経緯報告とお詫びとお礼を申し上げました。この会をもってホストファミリー・学校・ロータリ

ークラブそれぞれが区切りをつけたという事になります。会員の皆様にも本当にご心配をお掛けいたしました。話は変わりますが、区切りという事では私のスキーシーズンも終わりました。最後のスキーをと狙っておりましたが、結局3月9日の土曜日が今シーズン最後となりました。この日はロッジの前に来シーズンのニューモデルが10数台用意してありましたので何台か乗り比べて3台に絞り、最後にこれと思う1台を来季に向けて予約いたしました。来シーズンが非常に待ち遠しいものがあります。春になりましたが、これからは来シーズンのためにゴルフで少し体を鍛えるかなと思っております。

幹事報告

1. 4月ロータリーレート 1ドル94円
2. 4/21大山春の一斉清掃のお願い
3. 4/17第5回家庭集会のご案内
4. 5/8第2グループ新旧会長幹事懇談会 (サンルート)
5. 例会変更のお知らせ
 米子RC3/29(金) 休会 (定款第6条) ビジター受付無
 米子南 4/8(月) 夜間例会 ビジター受付あり
 倉吉東 4/4(木) 職場訪問例会 // (事務局)
 鳥取中央 4/8(月)⇒4/4(木) 花見例会 //
 鳥取北・松江しんじ湖 4/9(火) 夜間例会 //
 倉吉中央4 /10(水) 創立記念夜間例会 //

次回プログラム 予定

4/3 「ロータリーの友」紹介

「4月4日はどらやきの日」 鷲見雄司 会員
 4/10 「私の職業」 高田泰司 会員
 「私の職業」 関充宏 会員



Peace Through service

奉仕を通じて平和を



12月に植樹した桜に花
が咲きました ❀❀❀

2012.12.1 桜記念植樹
(新地区補助金プロジェクト)
チュウブYAJINスタジアム



＜ プログラム ＞ 「学友会の活動とこれからの展望」

国際ロータリー第2690地区 米山学友会 会長 梁榮友 氏



こんにちは。お招きいただきまして心から感謝いたします。2690地区に67のクラブがありますけれども2度目のご招待を戴いたのは初めてでございます。小谷会長をはじめ皆様にお礼を申し上げます。昨年4月25日に初めてここで卓話をさせていただきました。覚えてますか？私は教会の牧師ですので毎週説教をしていますが、信者に先週の説教の内容を覚えてますか？と言いますとほとんど覚えていません。昨年原稿を持ってきていますが、お話しすると初めて聞く内容だと思われるかもしれません。大意は学友会の活動と展望ということです。地方ではなかなか人が残らないのが現状です。この間も卒業生が20人位ありましたけども、殆どが東京とか大阪とか都会に行ってしまう鳥取とか島根に残る者は数名しか居ないんです。ですから活動計画も立てるのですが本部から支援を頂きながら集まる者が少ないと言う事で中止したりします。皆さん2690地区のH. Pをチェックしてください。昨年第1号の会報を作りましたが、この内容が記載してありますので是非一度ご覧ください。今月の31日がイースターでして、仏教では修行ですがキリスト教では「祈り会」と称しまして今毎朝毎晩信者に説教をしております。その為に変な声になっておりますがご理解いただきますようお願いいたします。

さて、昨年11月に韓国の学友会の総会に招かれて行きました。今はなかなか学友会の活動が出来ていないようです。過去奨学生が一番多かった国が韓国だったのですが今は中国になっています。中国の奨学生が3000人位で韓国は2600人位になっています。日本では各地区に学友会がありますが韓国では国全体で一つの学友会で活動しています。全体で70人位居るようですが、距離的な事が問題になっていて、今年から地方に分散させる話が出ています。日本全国のロータリークラブから基金を戴いていますが、それもなかなか集まりにくくなってきていて、奨学生数も200人位減るというような話を総会で聞きました。

私になぜ2690地区の各クラブに卓話をさせていただきながら廻っているかと言いますと、1年ないし2年の奨学期間が終わると殆どの学生は縁を切ってしまうしカウンセラーやお世話になった人達と連絡をとる者は殆ど居なくなってしまいます。消息が解らなくなってしまいます。これは学生とクラブとの距離感が遠いからで、もう少し学生に対して日本の素晴らしい文化などを伝えていただいて学生が関心を持つようにしていただきたいと言う事をお話させて頂いておるわけです。

私は以前千葉県の印西市のロータリークラブのお世話で奨学生になりました。特にその大村さんと言う方に大変お世話になりました。彼は3年前に神に召されましたが、今でもそのロータリークラブに対して感謝し繋がりをもちたいと思っています。お世話になったクラブに対して挨拶をしたり連絡するのは当然のことなんですけれども、就職したのか自国に帰ったのか殆どの場合わからなくなっていると言う事をクラブからも聞きます。

さて今日は一人の人物をご紹介したいと思います。皆さんはハリーポッターという映画をご存知ですね。このハリーポッターの作家はイギリス人のJ.Kローリングさんと言います。20歳でポルトガルに留学し、その時知り合った男性と結婚し一人の娘が生まれるのですが、翌年離婚しイギリスに戻ってきます。仕事も無く、お金も無く、子供に絵本を買ってやることも出来ず生活保護を受けていたわけですが、その頃このハリーポッターの元になる物語を書き上げたそうです。今では世界中で大変に売れて大金持ちになったわけですが、インタビューでどうして貧しい生活からここまで成れたのですか？と尋ねられてこう答えたそうです。「私には愛する娘が居る。そして1台のタイプライターがある。私には神様がくださった才能があったからこのハリーポッターという本を出す事が出来た。」皆様もっておられる才能があります。皆様は各会社のリーダーであられると信じております。その皆様もっておられるものの内の一つ二つを留学生に教えてくださるならば、今はただの留学生で何も出来ないかもしれませんが、いずれ社会に出る時には皆様が教えた事が大変に役に立つようになります。私も先程ご紹介したように大村さんから本では学ぶ事の出来ない日本語を沢山教えていただきました。それが今このようにお話をさせて頂く時に大変役に立っています。米子東ロータリークラブの皆様にもこの事業に対してご協力を頂きます事を、そして皆様の才能を奨学生に分けていただければ彼らはおそらく奨学金を貰ってさよならではなく、その後も皆様と絆をもとうとするのではないかなと思うわけです。

私は松下幸之助が好きです。彼は家が貧しかった事を神に感謝しています。家が貧しかったために小さい時から物の販売をして廻ったそうです。その時に只物を売るのでなく「どうすれば売れるか」を考えながら売ったそうです。その時に売る方法や人を見る眼などいろいろな事を身に付けたそうです。次に自分の体が弱かった事を神に感謝すると言っています。小さい時からいろんな病気にかかったそうです。自分が弱かったからこそ「健康管理が大事」という事がわかったそうです。次に自分が小学校も行かなかった事を神に感謝しますと言っています。学校に行かなかったからこそ「出会いが勉強」だったと言っています。自分が出会った人から一つでも二つでも学ぼうとしたそうです。これ等の三つが松下電器を造る土台になったと言っています。これ等の事を「神様の恵みです」と言っています。皆様もいろいろな仕事をされている素晴らしいリーダーです。御自分の貧しかった事、弱かった事などを彼等に彼女等に教えていただければ凄い励ましになります。それによって留学生としての時間が無駄にならず、米山留学生としての人材育成になります。これから学友会が続くように皆様のご支援ご鞭撻をお願いします。